

新型コロナウイルス感染症に係る愛知大学活動制限指針〔2023年4月1日(土)以降〕

2023年3月7日

レベル	活動			学内への入構				窓口業務	会議・出張	施設貸出
	教育活動 (授業)	研究活動	課外活動 (クラブ・サークル)	学生の入構 (大学院生等含む)	教員の入構	職員の入構	学外者・学内の事業者・関連会社等			
レベル0 (withコロナ平時)	感染防止策を講じて、通常の講義、演習、実験・実習を実施する ※教育効果が認められる科目はオンライン授業を活用する	感染防止策を講じて、研究活動を行う	感染防止策を講じて、通常の活動を行う	感染防止策を講じて、入構を認める	感染防止策を講じて、入構を認める	感染防止策を講じて、入構を認める	感染防止策を講じて、入構を認める	感染防止策を講じて、通常業務を行う メール又は電話を状況に応じて活用	感染防止策を講じて、対面会議を行う オンライン会議又は文書会議の状況に応じた活用 感染拡大防止に留意し出張を認める	感染防止策を講じて、外部貸出を認める
レベル1 (要注意)	感染拡大防止に留意して対面授業を実施する オンライン授業を積極的に活用する	感染拡大防止に留意して研究活動を行う	感染拡大防止に留意して活動を行う	感染拡大防止に留意して入構を認める	感染拡大防止に留意して入構を認める	感染拡大防止に留意して入構を認める	感染拡大防止に留意して入構を認める	感染拡大防止に留意して窓口業務を行う メール又は電話を積極的に活用	感染拡大防止に留意して対面会議を行う オンライン会議又は文書会議の積極的活用 感染拡大防止に留意し出張を認める	感染拡大防止に留意して外部貸出を認める
レベル2 (警戒)	授業はオンライン授業を中心に実施する 感染防止対策を徹底した上で一部の授業を対面で実施する	学内で研究活動を認める 学会等の参加及び主催の原則禁止※オンラインでの研究活動は認める	感染防止対策等の条件を満たした場合に活動を認める	大学が許可した一部の施設のみ利用可 ※状況により入構を禁止する場合がある	教育・研究の準備・継続に必要な場合のみ入構可 ※状況により入構を禁止する場合がある	事務室勤務と在宅勤務に区分し交代で勤務を行う	事業継続のために必要な場合のみ入構可 ※状況により入構を禁止する場合がある	入構許可者に対して窓口対応を行う 入構許可者以外は原則メール又は電話での問い合わせのみ	感染拡大防止に留意して対面会議を行う オンライン会議又は文書会議の積極的活用 出張の自粛	感染拡大防止に留意して外部貸出を認める ※状況により新規の受付を禁止する場合がある
レベル3 (高度警戒)	オンライン授業のみの実施とする	原則として在宅での研究とする 学会等の参加及び主催の禁止※オンラインでの研究活動は認める	原則活動禁止	原則入構禁止 大学が許可した一部の施設のみ利用可 ※状況により入構を認める場合がある	原則入構禁止 教育・研究の準備・継続に必要な場合のみ入構可 ※状況により入構を認める場合がある	必要最低限の事務機能を維持できる職員数に限定し、事務室勤務と在宅勤務に区分し交代で勤務を行う	原則入構禁止 ※事業継続のために必要な場合を除く ※状況により入構を認める場合がある	原則メール又は電話での問い合わせのみ 窓口での相談等は事前に許可を得た場合のみ	緊急事態対応の会議以外は原則オンライン会議又は文書会議とする 出張の原則禁止	原則として貸出不可
レベル4 (休校要請を伴う緊急事態)	オンライン授業のみの実施とする	原則として在宅での研究とする 学会等の参加及び主催の禁止※オンラインでの研究活動は認める	全面活動禁止	入構禁止 ※各種手続き等の問合せは、メールまたは電話 証明書は郵送対応	原則入構禁止 ※教育・研究上の継続のため必要がある場合を除く	必要最低限の事務機能を維持できる職員数に限定し、事務室勤務と在宅勤務に区分し交代で勤務を行う	原則入構禁止 ※事業継続のために必要な場合を除く	原則メール又は電話での問い合わせのみ	緊急事態対応の会議以外は原則オンライン会議又は文書会議とする 出張の禁止	貸出不可
レベル5 (重大な緊急事態)	オンライン授業のみの実施とする	在宅での研究とする ※オンラインでの研究活動は認める	全面活動禁止	全ての学生の入構禁止	全ての教員の入構禁止	全ての職員の入構禁止	入構禁止	閉鎖	オンライン会議又は文書会議のみ可 出張の禁止	貸出不可